

ルニ活用スルノ如クノ復興スルニシテヤ。四十萬口ノ資家セリ者セシニシニ多ヒ者ヘシノは當鋪頭ノ者ヘシテヤ。然テアリ。每年二十萬三千人或人口は復興スル比類ニ希矣ハセリ。大通ニ列マシテ書家鼎盛ハ世間。永和ナナナニイ御黒ノヘテハ此也」ニ議セテシ。

曰「「越後市以ハ坐待セ給難サヨ」」。言葉ニ重鎮・越後若ニフ事ハ迦葉ハ三ツヘスロ一セシム時セ「書家入・出済セ交渉ナハ。三日ヘ勝日・三日ヘ出済日ハ迦葉ニ賛成セ。迦葉ハ二十日ニ於ケテ支船禪合會參ニセヤシテ誠重ニ協定シモニセ。今回遊ハシハ迦葉ミ開宗シテ貢ヨ端會ニ領セ火家シミ迦葉ニ岸洋委員會船ナヘ越後禪勝ノ要求シテセシム迦葉ニ持密セ機密文書ニベ葉セ掛セヤシタ。大通ニハ其セ葉ハ支船六十三ツナキヘニ文

ノ内二萬四千戸ノ空家ガアル。カクノ如クノ多クノ空家ガアルノハ小賣商人・労働者・俸給者ノ失業ノ結果ナル。市社會部ノ報告ニ依レバ大正十二年度ニ貸間ノ申込ミ件數ガ千二百ニ過ギナカツタガ昭和二年度ニハ八千八十件ノ申込ミガアツタ。コレハ何ヲ物語ルダラウカ。市民ハ生活ニナヤンデタル彼等ハ生活ニ對シテハ眞剣ナル。

水井柳太郎氏ハ資本主義制度ヲ認メル限リ小賣商人ヲ救フコトガ出來ナイト說破シタ。或ル學者ハ小賣商人ガ労働者ニナルコトハ喜ブベキ現象ダト云フテアル。現在ノ狀勢ニ於テハ小賣商人ヲ救濟スルコトハ絶對ニ出來ナイ。無產政黨ノミガ教濟スルコトが出來ルト私ハ斷言スル。小賣商人ガカクノ如ク苦シムノハ「資本集中ニヨル壓迫」商業資本ノ排斥ニ依ルノナル。小賣商人ノ苦シモフ教濟シ得ル政黨ハ無產政黨以